

## 第3章 準備編

この章では、オンラインせどりを実践するに当たって必要なものを準備していきます。  
最初に、準備してもらうものの一覧を掲載しておきます。

### 各販売サイトのアカウント

- ・ **アマゾン：販売用 ※必須**
- ・ **ヤフオク：仕入れ用 ※必須**
- ・ モバオク：仕入れ用
- ・ 楽天市場（楽天オークション）：仕入れ用

### 決済方法

- ・ 楽天銀行
- ・ ジャパンネット銀行
- ・ ゆうちょ銀行

それでは、1つずつ準備していきましょう。

上記の全てをお持ちの場合は、この章（第3章）は読み飛ばしてもらい  
第4章に進んでください。

### ◆出品用アマゾンアカウント

アマゾン・マーケットプレイスに出品して稼いでいくわけですから  
アマゾンのアカウントが必要になります。

**マーケットプレイスに出品するにはクレジットカードが必要になります。**

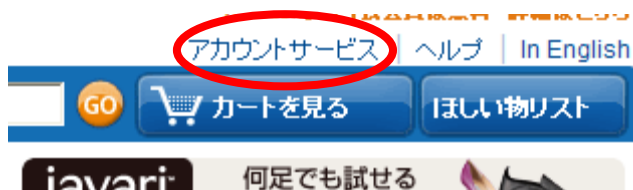
**クレジットカードが無い場合は、Visa、Mastercard、  
アメリカンエクスプレス、JCB と提携しているデビットカードを用意してください。**

既にアマゾンで商品を購入できるアカウントを持っているという前提で  
これからは話を進めていきます。まだ、持っていない方は先にアカウントを  
作成してください。

クレジットカードの用意が出来たら、アマゾンにアクセスしてください。

▽ <http://www.amazon.co.jp/>

トップページの右隅に「アカウントサービス」というリンクがあるのでクリックしてください。



画面が切り替わったら、メールアドレス、パスワードを入力してサインイン（ログイン）してください。

変更はこちらから  
**見る**

その他

- 商品を返品する
- 出品者を評価する
- 出品者の評価を確認する
- 出品者へのEメール履歴を見る

Eメールアドレス

■■■■■@gmail.com

パスワード

●●●●●●

**サインイン**

パスワードを再設定する

サインイン

サインインできると、以下のように表示されます。  
出品用アカウントをクリックしてください。

変更はこちらから  
**見る**

その他

- 商品を返品する
- 出品者を評価する
- 出品者の評価を確認する
- 出品者へのEメール履歴を見る
- 梱包についてのご意見を送る

次のアカウントでサインインしています:  
**河野純之助さん**

サインアウト

Amazonマーケットプレイス

**出品用アカウント**

マーケットプレイス 出品

画面が切り替わると、画面中央に「大口出品」「小口出品」の2つの出品形式が表示されているはずです。

「大口出品」は月額 4,900 円の支払いが必要になります。  
ですので、特にここでは気にせず「小口出品」を契約してください。

小口出品の「オンライン登録へ」をクリック

大口出品	小口出品
月額4900円 + 販売手数料(1点につき100円の基本成約料無し) Amazon.co.jpにない新規商品登録が可能* 出品ツールを使って複数の商品を一括登録	1点につき100円の基本成約料 + 販売手数料 (4900円の月間登録料無し) Amazon.co.jpの掲載商品のみ出品可能 商品を1点ずつ出品
<a href="#">オンライン登録へ</a>  <a href="#">対象カテゴリーを見る</a> 	<a href="#">オンライン登録へ</a>  <a href="#">対象カテゴリーを見る</a> 

画面が切り替わったら、出品したい商品の商品タイトルや ISBN などを入力して、「出品手続きを開始する」をクリックしてください。

**出品したい商品を探す**

商品のカテゴリーを選択:  

本

タイトルまたはキーワードでサーチ:  

出品手続きを開始する

ISBN、UPC、またはASINでサーチ:  
[詳しくはこちら](#)

出品手続きを開始する

クリックすると、出品画面に切り替わるのですが、出品方法は第5章で解説していきます。

出品を完了する際に、クレジットカードの入力を求められますのでカード番号を入力してください。

## ◆ヤフオクアカウント

ヤフオクのアカウントは、主に商品の仕入れで使っていきます。  
出品されている商品数や質は、モバオクや楽天オークション以上ですので  
必ず、アカウントを取得しておきましょう。

ヤフオクでは、4,999 円の入札までは無料（アカウントは必要）で行えますが  
5,000 円以上の商品を購入するには、毎月 346 円支払って  
プレミアム会員になる必要があります。

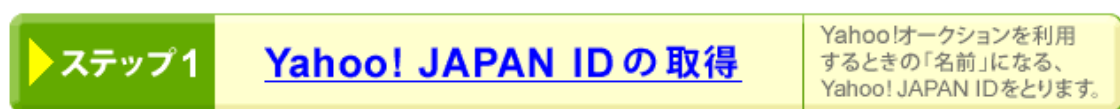
1 商品の仕入れに 5,000 円も使うだけの資金が無いという人は  
最初の段階で無理にプレミアム会員になる必要はありません。

資金が回るようになり、5,000 円以上の商品を仕入れることが  
できるようになったら、プレミアム会員になりましょう。

今回は、4,999 円までの入札が行える無料会員登録までを解説しておきます。  
以下の URL にアクセスしてください。

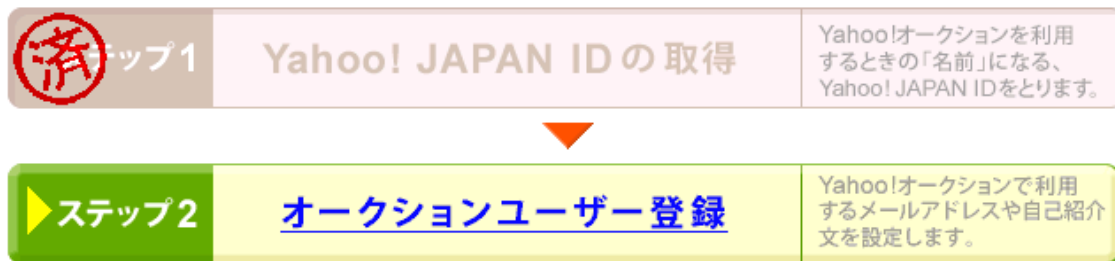
▽ [http://auctions.yahoo.co.jp/jp/show/entry\\_navi](http://auctions.yahoo.co.jp/jp/show/entry_navi)

ステップ1 Yahoo!Japan IDの取得



まずはヤフーIDを取得しましょう。  
IDを取得すると、ヤフーが提供するフリーメールも使えるようになります。

## ステップ2 オークションユーザー登録



ヤフーオークションに利用するためのメールアドレスや自己紹介文を設定します。

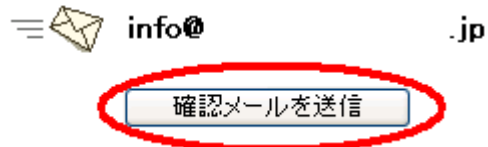
さきほど作ったフリーメールでもいいですし、いつもお使いのメールを設定しても構いません。

## ステップ3 メールアドレスの確認手続き



設定したメールアドレスが利用できるかどうかの確認作業です。  
ヤフーからの指示に従った作業を進めてください。

Yahoo!オークション からのお知らせが正しく届くかどうかの確認を行うため、下記のメールアドレスあてにメールを送信します。



指定したメールアドレスにヤフーからメールが来ているかどうかを確認してください。

下の「登録メールアドレスの確認」のURL (http://で始まる文字列) をクリックすると、登録メールアドレスの確認が完了します。  
※このメールに返信する必要はありません。

↓↓ このページにアクセスしてください ↓↓

■登録メールアドレスの確認

<http://verify.yahoo.co.jp/v/full?.a=>

←クリック

メール内に、上の図に記したURLが書かれているので、クリックしてください。

確認手続きの完了です！

ステップ3まで完了すると、ヤフオクで4,999円まで入札できます。

## ◆モバオク、楽天オークションアカウント

ここまでの解説で、アマゾン・マーケットプレイスへの出品アカウント、仕入れ用のヤフオクアカウント（4,999 円まで入札できる無料アカウント）を取得してくれたはずです。

この2つのアカウントさえあれば、転売は十分可能です。  
可能ですが、余裕があれば、以下の2つのアカウントも取得してください。

▽ モバオク

<http://www.mbok.jp/>

▽ 楽天オークション

<http://auction.rakuten.co.jp/>

モバオクは携帯から参加（PC からも参加）できる、  
参加者層が比較的若いというのが特徴のオークションサイトです。

**参加するには毎月 315 円の会費を支払う必要があります。**

毎月 315 円支払うだけで、落札手数料などの手数料は一切かかりません。

毎月 315 円を支払うことに抵抗がある場合は、最初は参加を見送ってもいいでしょう。

楽天オークションは、日本最大のショッピングモール・楽天市場が  
主催するオークションサイトです。

楽天オークションは、無料で登録が可能です。

出品は無料で行えますが、落札された場合に落札金額の 5.25%が  
落札手数料として徴収されます。

色々なキャンペーンが実施されていて楽天ポイントを合わせて  
貯めることができます。

モバオク、楽天オークションとも、すぐに登録しなくても構いません。

構いませんが、**せどりを続けていくと多くの人が「仕入れ先」が無い  
という壁にぶつかります。**

その壁を打破するための対策がモバオクや楽天オークションになります。  
必要とあれば、使うようにしてください。



## ◆ネットバンクの開設

各オークションサイトのアカウントを取得したら、支払いを行うための銀行口座を開設していきましょう。

できるだけ、ATM でも支払いを避けるために、ネットから支払いを行える銀行をオススメします。

私は、以下の3つを利用しています。

▽ ゆうちょ銀行（旧ぱるる）

<http://www.jp-bank.japanpost.jp/>

▽ 楽天銀行（旧イーバンク）

<http://www.rakuten-bank.co.jp/>

▽ ジャパンネット銀行

<http://www.japannetbank.co.jp/>

全てネットから支払いを行えます。

同行間での支払いであれば、楽天銀行は 50 円、ジャパンネット銀行は 52 円という手数料が安いというのも魅力です。

私は使っていませんが、ヤフオクで三菱東京 UFJ 銀行を受け取り口座にしている出品者もいるので、余裕があれば開設しておくといいでしょう。

ここまで来たら、オークションサイトでの仕入れからアマゾン・マーケットプレイスへ出品まで出来る準備が整っているはずです。

次章・第4章では、売れる商品のリサーチ方法について解説していきます。